

## 第56回全国大会のプログラム

会期：2013年8月30日(金)～9月1日(日)

会場：大阪経済大学大隅学舎

統一論題

### 転換期における関西企業の底力と経営活力

～飛翔とソフトランディング～

大会実行委員長

常任理事 井形浩治

(大阪経済大学)



実践経営学会第56回大会プログラムをお届けします。

第2次安倍政権が発足して半年。「経済最優先」を掲げた政権運営によって、「失われた10年・20年」間の日本経済・企業の多くの諸問題に対して、一定の解決・改善の方向性が示されたものとして期待され、期待先行で明るい時期が続いてきました。

しかしながら、いくつかの経済指標に表れた改善が、経済学的には「好景気」の方向を示すものではあっても、多数の生活者がそれを実感できるには至っていないように思われるところです。何よりも、2011年から始まる「欧州危機」への対応や対米との諸摩擦も潜在的に進行しつつあり、そのグローバルな環境の中で日本経済だけの単独先行して改善を実現していくこともも許されないことは言うまでもありません。加えて、中国、台湾、韓国、北朝鮮、といったアジア近隣諸国との間では、政治的・社会的な観点からも不調和の動きが止まらない状況にあります。

それでも6月末には安倍晋三首相は、引き続き経済最優先の政権運営で臨む姿勢を強調し、「こちらの強みは経済だ。経済指標をしっかり把握して直近のデータを国民に示していく」(2013.6.27)と述べています。しかし、経営の実践においては、「経済優先」の姿勢だけではビジネスの継続さえ危うくなる事態さえ観察されています。

我々は、実践経営学会という学会に所属し、日々、個々の専門諸領域において「経営の実践性」について研究を進めているところですが、我々が共有する「実践」観は、今後、新たな環境下において何が求められるのでしょうか。

本大会の統一論題は、「転換期における関西企業の底力と経営活力－飛翔(flight)とソフトランディング(soft landing)」です。

「飛翔」の側面からは、日本は、自動車、家電といった輸出業界が為替の影響からも大幅な高収益を挙げており、またリサイクルからの「新燃料」という画期的技術の実現もささやかれています。その一方で、「ソフトランディング」の側面からは、あの忌まわしい2011年の「3.11東日本大震災」に伴う福島原発事故以降からの回復も遅々として進まず、新聞紙上をにぎわす企業不祥事も絶えません。過去に例を見ない高いイノベーションやそれに伴う利益享受は、我々国民に果たして還元されているのでしょうか。また、企業のみならず社会の「新たな諸改革」は、現実の我々の社会生活の安定やゆとりを、無理なく直結（＝軟着陸）できるのでしょうか。この「飛翔」と「ソフトランディング」という2つのフレーズを念頭におきつつ、「転換期における関西企業の底力と経営活力」のあり方も展望できればと考えます。

今回、第1基調講演（企業改革編）としてグンゼ株式会社様、第2基調講演（顧客創造編）としてパナソニック株式会社様、特別講演（新規事業編）としてタカショー様にご登壇いただき、優れた企業の、直近の経営事情などをお聞きし、われわれの今後の新しい研究の糸口にさせていただきたいと考えております。

また、自由論題報告の部におきましても、会員の皆様の活発で建設的な議論を切に期待しております。

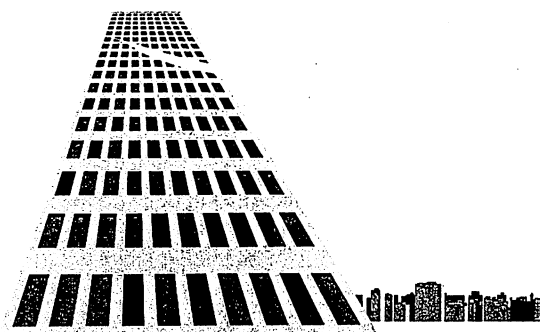
加えまして理事、理事経験者を主体として、研究報告会場での司会、コメンテーター、見学会等におけるご案内などにご協力をお願いすることになりますが、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

なお本学会理事の田中敬一教授（近畿大学）に本大会実行委員会の事務局長をお引き受けいただき、実行委員一同、開催準備を進めております。それぞれにご多忙な中での準備となっておりますので、不備・不足の点多々あるかと存じますが、なにとぞお許しをお願い申し上げますとともに、多数の会員の皆様のご参加をお待ちいたしております。

末筆になりましたが、何かとご多忙な中を、本学会の発展に常に精力的、かつ真摯に寄与されております平野文彦会長、繁雑な事務手続きを正確緻密に進められている本部事務局長・島田裕司先生の労に感謝申し上げます、大会の成功に結び付けたいと願います。

## 8月30日（金）企業見学・理事会

時 間	スケジュール / 場所
13:00 ※昼食は各自お済ませ くださいませ	集合場所：新大阪駅3F「中央待合室」 [同駅西口「アントレマルシェ」付近] →貸切バスにて移動
13:45～15:00	株式会社タカショー 大阪ショールーム 見学 (大阪市住之江区南港北 2-1-10ATCビル ITM 棟 9F)
15:00～16:15	複合商業施設 ATC 見学 →貸切バスにて大学に移動 [帰路、なんば駅、梅田駅に途中下車可]
17:00～18:00	常任理事会 [本学J館3階第1会議室]
18:00～19:00	理事会 [本学J館3階第1会議室]



### 大会参加費等のご案内

①大会参加費 7,000円

(ただし、7月末日までに振り込みの場合には6,000円)

②研究・情報交換会会費 5,000円

(ただし、7月末日までに振り込みの場合には4,000円)

振り込み先：実践経営学会全国大会実行委員会

同封の郵便局の振込取扱票をご利用ください。お早めの振り込みをお願いします。

## 8月31日(土)

時 間	スケジュール	場 所
10:30～12:00	午前の部(自由論題報告)	本学J館 4F各教
12:00～13:00	昼休み [理事会]	J館3階第1会議室
13:00～13:15	開会挨拶 実践経営学会会長・平野 文彦(日本大学) 大阪経済大学経営学部長・池島 真策 大会実行委員長・井形 浩治(大阪経済大学)	本学C館 3F31教室 (控室C51・52)
13:15～14:10	統一論題基調講演 司会:吉野 忠男(大阪経済大学) [1] 企業改革編 グンゼ株式会社	同
14:15～15:10	[2] 顧客創造編 パナソニック株式会社	同
15:10～15:20	休 憩	
15:20～16:15	特別講演(新規事業編)タカショー 司会:田中 敬一(近畿大学経済学部)	同
16:15～16:30	質疑応答 司会:水谷内 徹也(富山大学・学会副会長)	同
16:30～16:45	統一論題総括 平野 文彦(日本大学・学会会長)	同
17:00～19:00	研究・情報交換会	学生会館・ 大学生協食堂1F

## 9月1日(日)

時 間	スケジュール	場 所
9:30～10:55	午前の部(自由論題報告)	本学J館4F
11:15～12:30	会員総会	本学C館3F31教室
13:00～14:00	フェアウエルパーティー 司会・田中 敬一 第56回全国大会実行委員会事務局長 (近畿大学経済学部)	学生会館・ 大学生協食堂1F

## <企業見学ツアー紹介>

### ①株式会社タカショー (Takasho Co.,Ltd)

a)企業紹介：和歌山県海南市に本社を置く、ガーデニング関連製品の開発・製造・販売・輸入の大手企業である。同社のガーデニング品の取り扱いには国内トップクラスである。タカショーは、現在の社長である高岡伸夫が大阪経済大学時代の仲間4人と共に設立され、日本のガーデニング素材を世界に発信するベンチャー企業である。

b)企業概要(一部のみ)

設立年：1980年8月（高岡正一商店の事業を発展し、造園および庭園資材の販売を目的として設立）

従業員数：416名（内正社員289名） 平成25年1月現在

事業内容：環境エクステリア（インドア及びアウトドア庭園、緑化）に関する製品の企画開発・ガーデン用品の輸出入販売・エクステリア商品のソフトウェア開発販売・CAD,C.G.ソフトウェアの提供及び処理業務

事業所：【国内】東京支店、名古屋支店、九州支店、東北支店、札幌営業所、北関東営業所、埼玉営業所、横浜営業所、新潟営業所、新潟三条営業所、北陸営業所、関西営業所、大阪営業所、広島営業所、四国営業所  
【海外】中国・広州オフィス、上海オフィス、杭州オフィス、台湾・台湾オフィス、コリアオフィス、ベトナムオフィス、オーストラリア・シドニーオフィス

グループ会社：国内外を含む21社

役員：代表取締役 高岡伸夫、常務取締役 平松昇、取締役3名、社外取締役・常勤監査役・社外監査役・社外監査役－各1名  
執行役員・代表執行役員 高岡伸夫  
常務執行役員2名、執行役員5名

c)訪問先：株式会社タカショー 大阪ショールーム  
（所在地 〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10ATCビルITM棟9F

### ②大阪南港エリアの複合商業施設ATC

社名：アジア太平洋トレードセンター株式会社

設立：1989年（平成元年4月28日）

資本金：1億円

主な事業内容：不動産の賃貸及び管理、国際卸売施設及び物流施設の運営管理、情報提供、情報処理サービス、各種催物、展示会の企画及び開催等。

主な株主：大阪市、伊藤忠商事(株)、日本政策投資銀行、日本生命保険(相)、(株)大丸、(株)近鉄百貨店、(株)マイカル、野村ホールディングス(株)、関西電力(株)、大阪ガス(株)

## 自由論題プログラム 8月31日

座長	丹羽 浩正(八戸学院大学)
----	---------------

番号	教室B	報告者	所属	テーマ	コメンテーター
1	10:30-10:55	安井 裕司	日本経済大学	グローバル化と「世界統一賃金」: 国際公務員の給与体系からの考察	増山 正紀 (増山勤務センター)
2	11:00-11:25	張 虎	常州工学院	常州市孟河鎮自動車・オートバイ部品産業ク ラスターのグレードアップに関する研究— モジュール化分業生産方式の視点に基づく	賈 軍 (仙台白百合 女子大学)
3	11:30-11:55	細沼 諤芳	SBI大学院大学	ハイアール社の成長戦略を貫く 基本コンセプト	平野 文彦 (日本大学)

座長	大島 俊一(中部大学)
----	-------------

番号	教室A	報告者	所属	テーマ	コメンテーター
4	10:30-10:55	飯塚 康之	東京富士大学	サービス産業としての金融業 ～リーマンショックが世界にもた らしたもの～	片山 善行 (四国大学)
5	11:00-11:25	今野 彰三	日本貿易振興機構	“中小製造業の技術経営”-国際分業 による企業の生産性向上への提言-	山田 敏之 (大東文化大学)
6	11:30-11:55	杉浦 正和 谷 益美	早稲田大学 オフィス123/早稲田大学	コーチングにおける理解と実践の認 知ギャップ～飲料メーカー販売組織 の販売員に対する調査結果から～	田口 ヤス子 (日本体育大学)

座長	村上 則夫(長崎県立大学)
----	---------------

番号	教室C	報告者	所属	テーマ	コメンテーター
7	10:30-10:55	藪野 正明	中小企業診断士	老舗企業の動態構造 -柱状化社会に関連して	水谷内 徹也 (富山大学)
8	11:00-11:25	落合 康裕	神戸大学大学院 博士後期課程	老舗企業の承継プロセス -福島酒蔵の事例-	横澤 利昌 (ハリウッド大学院大学)
9	11:30-11:55	後藤 俊夫	日本経済大学	企業長寿性の研究方法をめぐっ て-国際比較を中心に-	平田 譲二 (産能大学)

座長	中垣 昇(名古屋経済大学大学院)
----	------------------

番号	教室D	報告者	所属	テーマ	コメンテーター
10	10:30-10:55	大野 貴司	岐阜経済大学	経営性と人間性の統合を可能と する経営戦略理論の探索	乃村 晃 (元金沢星稜大学)
11	11:00-11:25	小野 豊和	東海大学	明治生まれの2人のアントレプレナーのプ ラグマティズム考察～松前重義と松下幸 之助、同世代の歩んだ道から学ぶもの～	竹内 準治 (甲子園大学)
12	11:30-11:55	嶋田 美奈	ハリウッド大学院大学	ファミリービジネスのイノベー ションと企業家傾向について	李 為 (京都産業大学)

座長	萩下 峰一(山梨学院大学)
----	---------------

番号	教室E	報告者	所属	テーマ	コメンテーター
13	10:30-10:55	近藤 智也	南山大学大学院 博士後期課程	会計情報としての知的資産の実 務的影響	吉田 康英 (中京大学)
14	11:00-11:25	松尾 敏行	日本経済大学	財務報告における環境情報の「重 要性」に関する考察-環境報告によ る補完の必要性-	小森 清久 (愛知工業大学)
15	11:30-11:55	殿崎 正芳	法政大学大学院 博士後期課程	環境経営と財務業績の関係性 についての考察	岩田 智 (岩手県立大学)

# 自由論題プログラム 9月1日

座長	井原 久光(東洋学園大学)
----	---------------

番号	教室A	報告者	所属	テーマ	コメンテーター
16	10:00-10:25	松井 温文	追手門学院大学	農産物流通の実践 -清水白桃を事例として-	北島 啓嗣 (福井県立大学)
17	10:30-10:55	鳥羽 達郎	富山大学	小売業の国際展開と グローバル戦略	金 琦 (東京国際大学)
18	11:00-11:25	森下 あや子	静岡大学創造科学 技術大学院	経営改革を促進するサービス供給者 と受給者の有機的な相互作用-食 品小売業S社の事例を中心として-	小泉 修平 (大阪産業大学)

座長	金子 義幸(関東学院大学)
----	---------------

番号	教室B	報告者	所属	テーマ	コメンテーター
19	10:00-10:25	高橋 量一	亜細亜大学	ホスピタリティ・マネジメントの本質	大森 信治郎 (石巻専修大学)
20	10:30-10:55	高橋 知子	株式会社デルフィス	伝統産業を核とした地域活性化に 関する-考察 -組織間コラボ レーションの視点から-	田中 晴人 (金沢学院大学)
21	11:00-11:25	小坂 善治郎	東京富士大学	イベント学の系譜「見せる文化の 形態史」	田中 弘 (近畿大学)

座長	日夏 嘉寿雄(前・帝塚山大学)
----	-----------------

番号	教室C	報告者	所属	テーマ	コメンテーター
22	10:00-10:25	東 俊之	金沢工業大学	「伝統産業を核とした地域活性化 に関する-考察 -組織間コラボ レーションの視点から-」	伊佐 淳 (久留米大学)
23	10:30-10:55	田村 直樹	関西外国語大学	商店街政策が抱える問題点と今後の 方向性-コトチカ四条の成功事例-	日野 隆生 (大阪国際大学)
24	11:00-11:25	曾根原 敬悦 竹田 茂生 陳 那森	(株)日経リサーチ 関西国際大学 関西国際大学	まちづくり資源としての老舗に関 する-考察	板倉 宏昭 (香川大学大学院)

座長	小原 久美子(県立広島大学)
----	----------------

番号	教室D	報告者	所属	テーマ	コメンテーター
25	10:30-10:55	大山 利栄	東京富士大学	イベント産業の構造	吉村 泰志 (帝塚山大学)
26	10:30-10:55	平田 光子	日本大学大学院	組織内外のガバナンス構造と組織リーダーとの 関係性に関する研究枠組み-営利組織と非営 利専門職組織である大学組織との違いから-	川野 祐二 (下関市立大学)
27	11:00-11:25	柴田 聡 王 彊	東北大学経済学研究科博士研究員 上海理工大学管理学院	ダイナミックケイパビリティの測定に関 する研究-不確実性によるアプローチ-	高橋 直也 (九州保健福祉大学)

座長	浅野 浩子(仙台白百合女子大学)
----	------------------

番号	教室E	報告者	所属	テーマ	コメンテーター
28	10:00-10:25	埜本 一雄	安田女子大学	リーグクラブに見るサポーターの 熱愛度 その2	藤田 紀美枝 (日本橋学館大学)
29	10:30-10:55	村上 良三	ハリウッド大学院大学	現下における『ヒューマン・リソース・マ ネジメント』の課題と展望~SHRM の日本的展開の可能性を探る	安藤 信雄 (中部学院大学)
30	11:00-11:25	菅原 浩信	北海学園大学	ワーカーズ・コレクティブにおける 公共性と経済性	島田 裕司 (本郷経営労働研究所)

## 多数の会員のご参加をお待ちしております

まだまだ暑さが残る時期ではございますが、大会実行委員一同、鋭意、準備を進め、多数の会員の皆様のご参加をお待ちいたしております。

第56回全国大会実行委員会事務局長

田中 敬一（近畿大学）

ご不明の点は [jsam.kansai@gmail.com](mailto:jsam.kansai@gmail.com) へ。



### 大阪経済大学周辺マップ

〒533-8533 大阪市東淀川区大隅2-2-8 TEL: 06-6328-2431 (代表)

#### 交通アクセス

##### (1)伊丹空港利用

大阪空港駅→(大阪モノレール『門真市行』)→蛍池駅→  
(阪急宝塚本線『梅田行』)→十三駅→  
(阪急京都本線『河原町行』)→上新庄駅→大阪経済大学

##### (2)新幹線利用

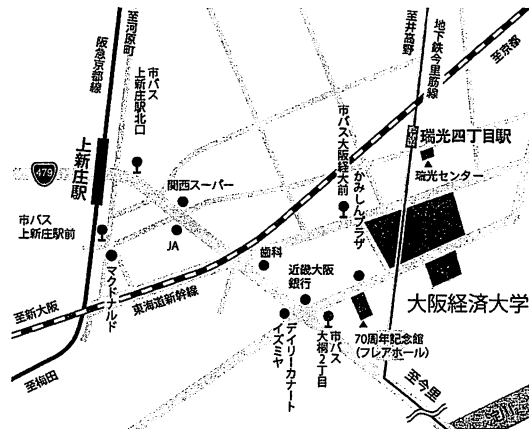
新大阪駅→(大阪市営御堂筋線・なかもず行)→  
西中島南方駅→(徒歩2分)→南方駅→  
(阪急京都本線『河原町行』)→上新庄駅→大阪経済大学  
他に、新大阪駅からタクシーで大阪経済大学まで2,100円程度  
(約17分)

##### (3)上新庄駅(北口)から

- ・徒歩 15分
- ・バス 『井高野車庫行』に乗り「大阪経済大前」下車  
(昼間は10～15分間隔)
- ・タクシー 大阪経済大学まで640円程度(約5分)

##### (4)大阪市内から(主なルート)

- ・京橋駅→(地下鉄長堀鶴見緑地線)→蒲生4丁目駅→  
(地下鉄今里筋線)→瑞光四丁目駅→(徒歩・2分)→  
大阪経済大学
- ・なんば駅→((地下鉄千日前線)→今里駅→  
(地下鉄今里筋線)→瑞光四丁目駅→(徒歩・2分)→  
大阪経済大学



#### 宿泊施設のご案内

本学周辺は、阪急・阪神梅田駅より近隣にございますが、大学周辺最寄り駅近くに、ホテル・旅館等の宿泊施設がございません。大変恐れ入りますが、地下鉄今里筋線ご利用の会員の皆様も含め、大阪市内、阪急京都線沿線、京都市内、神戸市内からも1時間以内でお越しになれますので、恐縮ですが、宿泊施設を各自でご予約願います。

#### 実践経営学会第56回全国大会実行委員会

大会実行委員長 井形 浩治 (大阪経済大学経営学部)  
大会事務局長 関西支部長 田中 敬一 (近畿大学経済学部)  
大会実行委員 監事 吉野 忠男 (大阪経済大学経営学部)  
松田 温郎 (大阪経済大学経営学部)  
大会スタッフ 大阪経済大学・井形ゼミ生・吉野ゼミ生

実践経営学会

JAPAN SOCIETY FOR APPLIED MANAGEMENT

発行日：2013年7月5日発行

発行所：実践経営学会(JSAM)

発行者：会長 平野文彦

[本部] 日本大学経済学部 平野文彦研究室

〒101-8360 東京都千代田区三崎町1-3-2

[本部事業部] 〒113-0033 東京都文京区本郷2-31-11-102 本郷経営労働研究所内

FAX:03-5684-8415

Jsam.headoffice@gmail.com

事務局長 島田裕司